

	施設分類	子育て支援系施設
頁	施設名	
1 - 1～3	富田林幼稚園	
2 - 1～3	新堂幼稚園	
3 - 1～3	喜志幼稚園	
4 - 1～3	大伴幼稚園	
5 - 1～3	板持幼稚園	
6 - 1～3	彼方幼稚園	
7 - 1～3	錦郡幼稚園	
8 - 1～3	川西幼稚園	
9 - 1～3	東条幼稚園	
10 - 1～3	青葉丘幼稚園	
11 - 1～3	伏山台幼稚園	
12 - 1～3	喜志西幼稚園	
13 - 1～3	津々山台幼稚園	
14 - 1～3	富田林保育園	
15 - 1～3	若葉保育園	
16 - 1～3	大伴保育園	
17 - 1～3	彼方保育園	
18 - 1～3	金剛保育園	
19 - 1～3	金剛東保育園	

# 富田林市個別施設計画 富田林幼稚園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

教育総務部

教育総務課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市常盤町15番1号			
施設名	富田林幼稚園			
大分類	子育て支援系			
中分類	幼稚園			
小分類	幼稚園			
財産関係	土地	借地	建物	市所有

敷地面積	2,554.00㎡
建築面積	570.20㎡
延床面積	888.00㎡
劣化度	-
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。  
敷地面積のすべてが借地(2,554㎡)です。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	管理・遊戯室棟	1983	S58	39年	314.00㎡	S	1		新耐震	72/100	
2	保育棟	1983	S58	39年	636.00㎡	S	2		新耐震	72/100	
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	園児及びその保護者										
年間運営日数	240日				定休日	土・日曜日・祝日・年末年始	運営時間	9:00~17:00			
職員数	<input checked="" type="checkbox"/>	直営		-							
	<input type="checkbox"/>	指定管理									
施設利用状況 (令和3年度)	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	
	3歳保育室	198	20	16	80%	遊戯室	-	-	-	-	
	4歳保育室	198	20	11	55%	絵本の部屋	-	-	-	-	
	5歳保育室	195	20	12	60%	楽器の部屋	-	-	-	-	
	職員室	-	-	-	-	プレイルーム	-	-	-	-	
	保健室	-	-	-	-	会議室	-	-	-	-	
	印刷室	-	-	-	-						
	職員更衣室	-	-	-	-						
	シャワー室	-	-	-	-						
給湯室	-	-	-	-							

## ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	幼稚園全体の総量を勘案しながら、公立園の役割について検討		

## ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。	
行動方針に伴う行動計画	
「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定規模の集団を確保しつつも現在のきめ細やかな幼児教育を実現するために、適正規模の園になるよう再配置の取り組みを進めます。</li> <li>・現在実施中の「3年保育」「預かり保育」「給食」について、持続可能な運営について検討します。</li> <li>・エアコンの設置や誰もが楽しめる遊具の設置、園児が使いやすいトイレへの改修など、子どもたちが健やかに育つ環境整備を計画的に進めます。</li> <li>・担任以外にも養護教諭や介助員、幼稚園サポーターなどさまざまな人材を充実し、きめ細やかな保育に努めます。</li> <li>・施設について、老朽化が著しい箇所、危険な箇所についての改修を進め、建築後経過年数が30年を超えるものについては、ライフサイクルコストの縮減を図りながら、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に施設整備を進めます。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保護者アンケートやPTAの会議等で寄せられる要望等について、園の管理職を通じて把握しています。また、教職員組合等各種団体からの要望については定期的な懇談等により把握しています。これらの施設整備等に関する要望を精査し具現化に向けた取り組みを行うことで、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
大規模改修が必要となる目安の建築後30年が経過しているため、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」に基づく再配置の取り組みを踏まえた、計画的な施設整備が必要です。 また、敷地が全面有償借地であるため、その解消に向けた取り組みが必要です。 入園希望児数が施設の利用定員を大きく下回っていることから、再編成について検討が必要です。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 新堂幼稚園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

教育総務部 教育総務課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市若松町四丁目7番1号			
施設名	新堂幼稚園			
大分類	子育て支援系			
中分類	幼稚園			
小分類	幼稚園			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	3,411.00㎡
建築面積	652.00㎡
延床面積	937.00㎡
劣化度	-
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	教具室棟	1963	S38	59年	101.00㎡	W	1		旧耐震	75/100	
2	遊戯室棟	1968	S43	54年	153.00㎡	W	1		旧耐震	75/100	
3	管理・保育室棟	1976	S51	46年	683.00㎡	RC	2		旧耐震(耐震性能あり)	75/100	
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	園児及びその保護者										
年間運営日数	240日				定休日	土・日曜日・祝日・年末年始	運営時間	9:00~17:00			
職員数	<input checked="" type="checkbox"/>	直営		-							
	<input type="checkbox"/>	指定管理									
施設利用状況 (令和3年度)	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	利用率	
	3歳保育室	198	20	8	40%	遊戯室	-	-	-	-	
	4歳保育室	198	20	10	50%	絵本の部屋	-	-	-	-	
	5歳保育室	195	20	14	70%	多目的室	-	-	-	-	
	職員室	-	-	-	-	会議室	-	-	-	-	
	保健室	-	-	-	-						
	教具室	-	-	-	-						
	職員更衣室	-	-	-	-						
	洗面所	-	-	-	-						
給湯室	-	-	-	-							

## ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	幼稚園全体の総量を勘案しながら、公立園の役割について検討		

## ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。	
行動方針に伴う行動計画	
<p>「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一定規模の集団を確保しつつも現在のきめ細やかな幼児教育を実現するために、適正規模の園になるよう再配置の取り組みを進めます。</li> <li>・現在実施中の「3年保育」「預かり保育」「給食」について、持続可能な運営について検討します。</li> <li>・エアコンの設置や誰もが楽しめる遊具の設置、園児が使いやすいトイレへの改修など、子どもたちが健やかに育つ環境整備を計画的に進めます。</li> <li>・担任以外にも養護教諭や介助員、幼稚園サポーターなどさまざまな人材を充実し、きめ細やかな保育に努めます。</li> <li>・施設について、老朽化が著しい箇所、危険な箇所についての改修を進め、建築後経過年数が30年を超えるものについては、ライフサイクルコストの削減を図りながら、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に施設整備を進めます。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保護者アンケートやPTAの会議等で寄せられる要望等について、園の管理職を通じて把握しています。また、教職員組合等各種団体からの要望については定期的な懇談等により把握しています。これらの施設整備等に関する要望を精査し具現化に向けた取り組みを行うことで、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
<p>大規模改修が必要となる目安の建築後30年が経過しているため、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」に基づく再配置の取り組みを踏まえた、計画的な施設整備が必要です。</p> <p>入園希望児数が施設の利用定員を大きく下回っていることから、再編成について検討が必要です。</p>	
備考	



# 富田林市個別施設計画 喜志幼稚園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

教育総務部 教育総務課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市木戸山町1番36号			
施設名	喜志幼稚園			
大分類	子育て支援系			
中分類	幼稚園			
小分類	幼稚園			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	1,541.00㎡
建築面積	-
延床面積	413.00㎡
劣化度	-
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	管理・保育室棟	1976	S51	46年	413.00㎡	S	2		旧耐震(補強済)	34/100	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	園児及びその保護者										
年間運営日数	240日				定休日	土・日曜日・祝日・年末年始	運営時間	9:00~17:00			
職員数	<input checked="" type="checkbox"/>	直営									
	<input type="checkbox"/>	指定管理									
施設利用状況 (令和3年度)	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	利用率	
	3歳保育室	198	20	10	50%						
	4歳保育室	198	20	14	70%						
	5歳保育室	195	20	9	45%						
	職員室	-	-	-	-						
	職員更衣室	-	-	-	-						
	給湯室	-	-	-	-						
	遊戯室	-	-	-	-						
絵本の部屋	-	-	-	-							

## ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	幼稚園全体の総量を勘案しながら、公立園の役割について検討		

## ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。	
行動方針に伴う行動計画	
<p>「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一定規模の集団を確保しつつも現在のきめ細やかな幼児教育を実現するために、適正規模の園になるよう再配置の取り組みを進めます。</li> <li>・現在実施中の「3年保育」「預かり保育」「給食」について、持続可能な運営について検討します。</li> <li>・エアコンの設置や誰もが楽しめる遊具の設置、園児が使いやすいトイレへの改修など、子どもたちが健やかに育つ環境整備を計画的に進めます。</li> <li>・担任以外にも養護教諭や介助員、幼稚園サポーターなどさまざまな人材を充実し、きめ細やかな保育に努めます。</li> <li>・施設について、老朽化が著しい箇所、危険な箇所についての改修を進め、建築後経過年数が30年を超えるものについては、ライフサイクルコストの縮減を図りながら、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に施設整備を進めます。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保護者アンケートやPTAの会議等で寄せられる要望等について、園の管理職を通じて把握しています。また、教職員組合等各種団体からの要望については定期的な懇談等により把握しています。これらの施設整備等に関する要望を精査し具現化に向けた取り組みを行うことで、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
大規模改修が必要となる目安の建築後30年が経過しているため、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」に基づく再配置の取り組みを踏まえた、計画的な施設整備が必要です。 入園希望児数が施設の利用定員を大きく下回っていることから、再編成について検討が必要です。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 大伴幼稚園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

教育総務部 教育総務課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市南大伴町一丁目2番5号			
施設名	大伴幼稚園			
大分類	子育て支援系			
中分類	幼稚園			
小分類	幼稚園			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	2,340.00㎡
建築面積	347.00㎡
延床面積	647.00㎡
劣化度	-
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	倉庫	1966	S41	56年	27.00㎡	S	1		旧耐震	40/100	
2	管理・保育室棟	1976	S51	46年	620.00㎡	S	2		旧耐震(補強済)	77/100	
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	園児及びその保護者										
年間運営日数	240日				定休日	土・日曜日・祝日・年末年始	運営時間	9:00~17:00			
職員数	<input checked="" type="checkbox"/>	直営		-							
	<input type="checkbox"/>	指定管理									
施設利用状況 (令和3年度)	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	
	3歳保育室	198	20	12	60%						
	4歳保育室	198	20	2	10%						
	5歳保育室	195	20	8	40%						
	職員室	-	-	-	-						
	職員更衣室	-	-	-	-						
	給湯室	-	-	-	-						
	遊戯室	-	-	-	-						
	絵本の部屋	-	-	-	-						
会議室	-	-	-	-							

## ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	幼稚園全体の総量を勘案しながら、公立園の役割について検討		

## ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。	
行動方針に伴う行動計画	
<p>「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一定規模の集団を確保しつつも現在のきめ細やかな幼児教育を実現するために、適正規模の園になるよう再配置の取り組みを進めます。</li> <li>・現在実施中の「3年保育」「預かり保育」「給食」について、持続可能な運営について検討します。</li> <li>・エアコンの設置や誰もが楽しめる遊具の設置、園児が使いやすいトイレへの改修など、子どもたちが健やかに育つ環境整備を計画的に進めます。</li> <li>・担任以外にも養護教諭や介助員、幼稚園サポーターなどさまざまな人材を充実し、きめ細やかな保育に努めます。</li> <li>・施設について、老朽化が著しい箇所、危険な箇所についての改修を進め、建築後経過年数が30年を超えるものについては、ライフサイクルコストの縮減を図りながら、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に施設整備を進めます。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保護者アンケートやPTAの会議等で寄せられる要望等について、園の管理職を通じて把握しています。また、教職員組合等各種団体からの要望については定期的な懇談等により把握しています。これらの施設整備等に関する要望を精査し具現化に向けた取り組みを行うことで、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
大規模改修が必要となる目安の建築後30年が経過しているため、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」に基づく再配置の取り組みを踏まえた、計画的な施設整備が必要です。 入園希望児数が施設の利用定員を大きく下回っていることから、再編成について検討が必要です。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 板持幼稚園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

教育総務部 教育総務課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市西板持町八丁目7番43号			
施設名	板持幼稚園			
大分類	子育て支援系			
中分類	幼稚園			
小分類	幼稚園			
財産関係	土地	借地	建物	市所有

敷地面積	1,755.00㎡
建築面積	386.39㎡
延床面積	573.00㎡
劣化度	-
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。  
敷地面積のすべてが借地(1,755㎡)です。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	管理・保育室棟	1982	S57	40年	573.00㎡	S	2		旧耐震	72/100	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	休園中									
年間運営日数	—				定休日	—	運営時間	—		
職員数	■	直営		—						
	□	指定管理								
施設利用状況 (令和3年度)	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	利用率	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	利用率
	職員室	-	-	-	-	倉庫	-	-	-	-
	職員更衣室	-	-	-	-	倉庫	-	-	-	-
	給湯室	-	-	-	-					
	園務員室	-	-	-	-					
	シャワー室	-	-	-	-					
	倉庫	-	-	-	-					
	倉庫	-	-	-	-					
	倉庫	-	-	-	-					

#### ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健全な成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること。		
機能方針	維持	建物方針	除却
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	幼稚園全体の総量を勘案しながら、公立園の役割について検討		

#### ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。	
行動方針に伴う行動計画	
「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定規模の集団を確保しつつも現在のきめ細やかな幼児教育を実現するために、適正規模の園になるよう再配置の取り組みを進めます。</li> <li>・現在実施中の「3年保育」「預かり保育」「給食」について、持続可能な運営について検討します。</li> <li>・エアコンの設置や誰もが楽しめる遊具の設置、園児が使いやすいトイレへの改修など、子どもたちが健やかに育つ環境整備を計画的に進めます。</li> <li>・担任以外にも養護教諭や介助員、幼稚園サポーターなどさまざまな人材を充実し、きめ細やかな保育に努めます。</li> <li>・施設について、老朽化が著しい箇所、危険な箇所についての改修を進め、建築後経過年数が30年を超えるものについては、ライフサイクルコストの縮減を図りながら、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に施設整備を進めます。</li> </ul> <p>しかしながら、本施設については、平成26年度より休園中であり、耐震性も確保されていないことから、活用の検討を進めます。</p>	
利用者等の意向把握	
本施設は現状休園中であり利用者等はありません。 「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定に向けて広く意見聴取を行いニーズの把握に努めます。	
課題及び考慮する点	
本施設は現状休園中ですが、維持管理コストが発生しています。 また、園舎についても耐震補強が未実施のため、耐震性が確保されていません。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 彼方幼稚園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

教育総務部 教育総務課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市大字彼方325番地の1			
施設名	彼方幼稚園			
大分類	子育て支援系			
中分類	幼稚園			
小分類	幼稚園			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	2,522.00㎡
建築面積	310.50㎡
延床面積	432.00㎡
劣化度	-
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	管理・保育室棟	1980	S55	42年	432.00㎡	S	2		旧耐震(補強済)	84/100	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	園児及びその保護者										
年間運営日数	240日				定休日	土・日曜日・祝日・年末年始	運営時間	9:00~17:00			
職員数	<input checked="" type="checkbox"/>	直営		-							
	<input type="checkbox"/>	指定管理									
施設利用状況 (令和3年度)	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	
	3歳保育室	198	20	8	40%						
	4歳保育室	198	20	5	25%						
	5歳保育室	195	20	7	35%						
	職員室	-	-	-	-						
	職員更衣室	-	-	-	-						
	給湯室	-	-	-	-						
	シャワー室	-	-	-	-						
遊戯室	-	-	-	-							

## ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	幼稚園全体の総量を勘案しながら、公立園の役割について検討		

## ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。	
行動方針に伴う行動計画	
「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定規模の集団を確保しつつも現在のきめ細やかな幼児教育を実現するために、適正規模の園になるよう再配置の取り組みを進めます。</li> <li>・現在実施中の「3年保育」「預かり保育」「給食」について、持続可能な運営について検討します。</li> <li>・エアコンの設置や誰もが楽しめる遊具の設置、園児が使いやすいトイレへの改修など、子どもたちが健やかに育つ環境整備を計画的に進めます。</li> <li>・担任以外にも養護教諭や介助員、幼稚園サポーターなどさまざまな人材を充実し、きめ細やかな保育に努めます。</li> <li>・施設について、老朽化が著しい箇所、危険な箇所についての改修を進め、建築後経過年数が30年を超えるものについては、ライフサイクルコストの縮減を図りながら、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に施設整備を進めます。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保護者アンケートやPTAの会議等で寄せられる要望等について、園の管理職を通じて把握しています。また、教職員組合等各種団体からの要望については定期的な懇談等により把握しています。これらの施設整備等に関する要望を精査し具現化に向けた取り組みを行うことで、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
大規模改修が必要となる目安の建築後30年が経過しているため、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」に基づく再配置の取り組みを踏まえた、計画的な施設整備が必要です。 また、本施設は敷地が土砂災害特別警戒区域に位置するため、検討が必要です。 入園希望児数が施設の利用定員を大きく下回っていることから、再編成について検討が必要です。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 錦郡幼稚園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

教育総務部 教育総務課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市錦織南一丁目2番10号			
施設名	錦郡幼稚園			
大分類	子育て支援系			
中分類	幼稚園			
小分類	幼稚園			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	1,957.00㎡
建築面積	298.86㎡
延床面積	416.00㎡
劣化度	-
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	管理・保育室棟	1979	S54	43年	416.00㎡	S	2		旧耐震(補強済)	37/100	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	園児及びその保護者										
年間運営日数	240日				定休日	土・日曜日・祝日・年末年始	運営時間	9:00~17:00			
職員数	<input checked="" type="checkbox"/>	直営		-							
	<input type="checkbox"/>	指定管理									
施設利用状況 (令和3年度)	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	
	3歳保育室	198	20	6	30%						
	4歳保育室	198	20	5	25%						
	5歳保育室	195	20	6	30%						
	職員室	-	-	-	-						
	職員更衣室	-	-	-	-						
	保健室	-	-	-	-						
	シャワー室	-	-	-	-						
遊戯室	-	-	-	-							

#### ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	幼稚園全体の総量を勘案しながら、公立園の役割について検討		

#### ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。	
行動方針に伴う行動計画	
<p>「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一定規模の集団を確保しつつも現在のきめ細やかな幼児教育を実現するために、適正規模の園になるよう再配置の取り組みを進めます。</li> <li>・現在実施中の「3年保育」「預かり保育」「給食」について、持続可能な運営について検討します。</li> <li>・エアコンの設置や誰もが楽しめる遊具の設置、園児が使いやすいトイレへの改修など、子どもたちが健やかに育つ環境整備を計画的に進めます。</li> <li>・担任以外にも養護教諭や介助員、幼稚園サポーターなどさまざまな人材を充実し、きめ細やかな保育に努めます。</li> <li>・施設について、老朽化が著しい箇所、危険な箇所についての改修を進め、建築後経過年数が30年を超えるものについては、ライフサイクルコストの縮減を図りながら、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に施設整備を進めます。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保護者アンケートやPTAの会議等で寄せられる要望等について、園の管理職を通じて把握しています。また、教職員組合等各種団体からの要望については定期的な懇談等により把握しています。これらの施設整備等に関する要望を精査し具現化に向けた取り組みを行うことで、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
大規模改修が必要となる目安の建築後30年が経過しているため、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」に基づく再配置の取り組みを踏まえた、計画的な施設整備が必要です。 入園希望児数が施設の利用定員を大きく下回っていることから、再編成について検討が必要です。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 川西幼稚園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

教育総務部 教育総務課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市新家一丁目3番2号			
施設名	川西幼稚園			
大分類	子育て支援系			
中分類	幼稚園			
小分類	幼稚園			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	2,912.00㎡
建築面積	420.14㎡
延床面積	713.00㎡
劣化度	-
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	管理・保育室棟	1984	S59	38年	713.00㎡	S	2		新耐震	72/100	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	園児及びその保護者										
年間運営日数	240日				定休日	土・日曜日・祝日・年末年始	運営時間	9:00~17:00			
職員数	<input checked="" type="checkbox"/>	直営		-							
	<input type="checkbox"/>	指定管理									
施設利用状況 (令和3年度)	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	
	3歳保育室	198	20	8	40%	会議室	-	-	-	-	
	4歳保育室	198	20	6	30%						
	5歳保育室	195	20	8	40%						
	職員室	-	-	-	-						
	職員更衣室	-	-	-	-						
	保健室	-	-	-	-						
	給湯室	-	-	-	-						
	遊戯室	-	-	-	-						
絵本の部屋	-	-	-	-							

## ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	幼稚園全体の総量を勘案しながら、公立園の役割について検討		

## ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。	
行動方針に伴う行動計画	
「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定規模の集団を確保しつつも現在のきめ細やかな幼児教育を実現するために、適正規模の園になるよう再配置の取り組みを進めます。</li> <li>・現在実施中の「3年保育」「預かり保育」「給食」について、持続可能な運営について検討します。</li> <li>・エアコンの設置や誰もが楽しめる遊具の設置、園児が使いやすいトイレへの改修など、子どもたちが健やかに育つ環境整備を計画的に進めます。</li> <li>・担任以外にも養護教諭や介助員、幼稚園サポーターなどさまざまな人材を充実し、きめ細やかな保育に努めます。</li> <li>・施設について、老朽化が著しい箇所、危険な箇所についての改修を進め、建築後経過年数が30年を超えるものについては、ライフサイクルコストの縮減を図りながら、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に施設整備を進めます。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保護者アンケートやPTAの会議等で寄せられる要望等について、園の管理職を通じて把握しています。また、教職員組合等各種団体からの要望については定期的な懇談等により把握しています。これらの施設整備等に関する要望を精査し具現化に向けた取り組みを行うことで、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
大規模改修が必要となる目安の建築後30年が経過しているため、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」に基づく再配置の取り組みを踏まえた、計画的な施設整備が必要です。 入園希望児数が施設の利用定員を大きく下回っていることから、再編成について検討が必要です。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 東条幼稚園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

教育総務部 教育総務課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市大字龍泉566番地			
施設名	東条幼稚園			
大分類	子育て支援系			
中分類	幼稚園			
小分類	幼稚園			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	539.00㎡
建築面積	168.00㎡
延床面積	238.00㎡
劣化度	-
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	管理棟	1974	S49	48年	238.00㎡	S	2		旧耐震	50/100	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	休園中										
年間運営日数	—				定休日	—	運営時間	—			
職員数	■	直営		—							
	□	指定管理									
施設利用状況 (令和3年度)	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	利用率	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	利用率	
	倉庫	-	-	-	-						
	教具室	-	-	-	-						
	給湯室	-	-	-	-						
	倉庫	-	-	-	-						
	倉庫	-	-	-	-						
	倉庫	-	-	-	-						

## ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること。		
機能方針	維持	建物方針	除却
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	幼稚園全体の総量を勘案しながら、公立園の役割について検討		

## ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。	
行動方針に伴う行動計画	
「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定規模の集団を確保しつつも現在のきめ細やかな幼児教育を実現するために、適正規模の園になるよう再配置の取り組みを進めます。</li> <li>・現在実施中の「3年保育」「預かり保育」「給食」について、持続可能な運営について検討します。</li> <li>・エアコンの設置や誰もが楽しめる遊具の設置、園児が使いやすいトイレへの改修など、子どもたちが健やかに育つ環境整備を計画的に進めます。</li> <li>・担任以外にも養護教諭や介助員、幼稚園サポーターなどさまざまな人材を充実し、きめ細やかな保育に努めます。</li> <li>・施設について、老朽化が著しい箇所、危険な箇所についての改修を進め、建築後経過年数が30年を超えるものについては、ライフサイクルコストの縮減を図りながら、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に施設整備を進めます。</li> </ul> <p>しかしながら、本施設については、平成22年度より休園中であり、耐震性も確保されていないことから、活用の検討を進めます。</p>	
利用者等の意向把握	
本施設は現状休園中であり利用者等はありません。 「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定に向けて広く意見聴取を行いニーズの把握に努めます。	
課題及び考慮する点	
本施設は現状休園中ですが、維持管理コストが発生しています。 また、園舎についても耐震補強が未実施のため、耐震性が確保されていません。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 青葉丘幼稚園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

教育総務部 教育総務課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市加太二丁目8番14号			
施設名	青葉丘幼稚園			
大分類	子育て支援系			
中分類	幼稚園			
小分類	幼稚園			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	2,884.00㎡
建築面積	951.00㎡
延床面積	951.00㎡
劣化度	-
避難所指定	指定緊急避難場所
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	管理室棟	1936	S11	86年	191.00㎡	W	1		旧耐震	50/100	
2	保育室棟	1970	S45	52年	220.00㎡	S	1		旧耐震(補強済)	50/100	
3	保育室棟	1970	S45	52年	234.00㎡	S	1		旧耐震(補強済)	50/100	
4	会議室棟	1973	S48	49年	72.00㎡	S	1		旧耐震	50/100	
5	遊戯室棟	1936	S11	86年	209.00㎡	W	1		旧耐震	50/100	
6	倉庫棟	1976	S51	46年	25.00㎡	S	1		旧耐震	50/100	
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	園児及びその保護者										
年間運営日数	240日				定休日	土・日曜日・祝日・年末年始	運営時間	9:00~17:00			
職員数	<input checked="" type="checkbox"/>	直営		-							
	<input type="checkbox"/>	指定管理									
施設利用状況 (令和3年度)	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	
	3歳保育室	198	20	9	45%	プレイルーム	-	-	-	-	
	4歳保育室	198	20	7	35%	会議室	-	-	-	-	
	5歳保育室	195	20	15	75%						
	職員室	-	-	-	-						
	園長室	-	-	-	-						
	職員更衣室	-	-	-	-						
	用務員室	-	-	-	-						
	遊戯室	-	-	-	-						
絵本の部屋	-	-	-	-							

## ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	幼稚園全体の総量を勘案しながら、公立園の役割について検討		

## ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。	
行動方針に伴う行動計画	
<p>「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一定規模の集団を確保しつつも現在のきめ細やかな幼児教育を実現するために、適正規模の園になるよう再配置の取り組みを進めます。</li> <li>・現在実施中の「3年保育」「預かり保育」「給食」について、持続可能な運営について検討します。</li> <li>・エアコンの設置や誰もが楽しめる遊具の設置、園児が使いやすいトイレへの改修など、子どもたちが健やかに育つ環境整備を計画的に進めます。</li> <li>・担任以外にも養護教諭や介助員、幼稚園サポーターなどさまざまな人材を充実し、きめ細やかな保育に努めます。</li> <li>・施設について、老朽化が著しい箇所、危険な箇所についての改修を進め、建築後経過年数が30年を超えるものについては、ライフサイクルコストの縮減を図りながら、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に施設整備を進めます。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保護者アンケートやPTAの会議等で寄せられる要望等について、園の管理職を通じて把握しています。また、教職員組合等各種団体からの要望については定期的な懇談等により把握しています。これらの施設整備等に関する要望を精査し具現化に向けた取り組みを行うことで、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
大規模改修が必要となる目安の建築後30年が経過しているため、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」に基づく再配置の取り組みを踏まえた、計画的な施設整備が必要です。 入園希望児数が施設の利用定員を大きく下回っていることから、再編成について検討が必要です。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 伏山台幼稚園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

教育総務部 教育総務課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市伏山二丁目1番2号			
施設名	伏山台幼稚園			
大分類	子育て支援系			
中分類	幼稚園			
小分類	幼稚園			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	4,821.00㎡
建築面積	408.17㎡
延床面積	686.00㎡
劣化度	-
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	管理・保育室棟	1977	S52	45年	620.00㎡	S	2		旧耐震(補強済)	50/100	
2	会議室棟	1978	S53	44年	66.00㎡	S	1		旧耐震	50/100	
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	園児及びその保護者										
年間運営日数	240日				定休日	土・日曜日・祝日・年末年始	運営時間	9:00~17:00			
職員数	<input checked="" type="checkbox"/>	直営		-							
	<input type="checkbox"/>	指定管理									
施設利用状況 (令和3年度)	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	
	3歳保育室	198	20	10	50%	遊戯室	-	-	-	-	
	4歳保育室	198	20	1	5%	会議室	-	-	-	-	
	5歳保育室	195	20	1	5%	絵本の部屋	-	-	-	-	
	職員室	-	-	-	-						
	印刷室	-	-	-	-						
	シャワー室	-	-	-	-						
	更衣室	-	-	-	-						
	給湯室	-	-	-	-						
プレイルーム	-	-	-	-							

#### ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	幼稚園全体の総量を勘案しながら、公立園の役割について検討		

#### ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。	
行動方針に伴う行動計画	
「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一定規模の集団を確保しつつも現在のきめ細やかな幼児教育を実現するために、適正規模の園になるよう再配置の取り組みを進めます。</li> <li>・現在実施中の「3年保育」「預かり保育」「給食」について、持続可能な運営について検討します。</li> <li>・エアコンの設置や誰もが楽しめる遊具の設置、園児が使いやすいトイレへの改修など、子どもたちが健やかに育つ環境整備を計画的に進めます。</li> <li>・担任以外にも養護教諭や介助員、幼稚園サポーターなどさまざまな人材を充実し、きめ細やかな保育に努めます。</li> <li>・施設について、老朽化が著しい箇所、危険な箇所についての改修を進め、建築後経過年数が30年を超えるものについては、ライフサイクルコストの縮減を図りながら、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に施設整備を進めます。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保護者アンケートやPTAの会議等で寄せられる要望等について、園の管理職を通じて把握しています。また、教職員組合等各種団体からの要望については定期的な懇談等により把握しています。これらの施設整備等に関する要望を精査し具現化に向けた取り組みを行うことで、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
大規模改修が必要となる目安の建築後30年が経過しているため、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」に基づく再配置の取り組みを踏まえた、計画的な施設整備が必要です。 入園希望児数が施設の利用定員を大きく下回っていることから、再編成について検討が必要です。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 喜志西幼稚園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

教育総務部 教育総務課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市梅の里四丁目7番1号			
施設名	喜志西幼稚園			
大分類	子育て支援系			
中分類	幼稚園			
小分類	幼稚園			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	1,700.00㎡
建築面積	323.00㎡
延床面積	453.00㎡
劣化度	-
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	管理・保育室棟	1980	S55	42年	453.00㎡	S	2		旧耐震(補強済)	84/100	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	休園中										
年間運営日数	—				定休日	—		運営時間	—		
職員数	■	直営		—							
	□	指定管理									
施設利用状況 (令和3年度)	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	利用率	室名	可能コマ数	利用コマ数	利用人数	利用率	
	倉庫	-	-	-	-						
	シャワー室	-	-	-	-						
	給湯室	-	-	-	-						
	倉庫	-	-	-	-						
	倉庫	-	-	-	-						
	倉庫	-	-	-	-						
	倉庫	-	-	-	-						

## ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	幼稚園全体の総量を勘案しながら、公立園の役割について検討		

## ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。	
行動方針に伴う行動計画	
<p>「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一定規模の集団を確保しつつも現在のきめ細やかな幼児教育を実現するために、適正規模の園になるよう再配置の取り組みを進めます。</li> <li>・現在実施中の「3年保育」「預かり保育」「給食」について、持続可能な運営について検討します。</li> <li>・エアコンの設置や誰もが楽しめる遊具の設置、園児が使いやすいトイレへの改修など、子どもたちが健やかに育つ環境整備を計画的に進めます。</li> <li>・担任以外にも養護教諭や介助員、幼稚園サポーターなどさまざまな人材を充実し、きめ細やかな保育に努めます。</li> <li>・施設について、老朽化が著しい箇所、危険な箇所についての改修を進め、建築後経過年数が30年を超えるものについては、ライフサイクルコストの縮減を図りながら、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に施設整備を進めます。</li> </ul> <p>しかしながら、本施設については、平成29年度より休園中であることから、活用の検討を進めます。</p>	
利用者等の意向把握	
<p>本施設は現状休園中であり利用者等はありません。</p> <p>「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定に向けて広く意見聴取を行いニーズの把握に努めます。</p>	
課題及び考慮する点	
<p>本施設は現状休園中ですが、維持管理コストが発生しています。</p>	
備考	



# 富田林市個別施設計画 津々山台幼稚園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

教育総務部 教育総務課

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市津々山台一丁目20番9号			
施設名	津々山台幼稚園			
大分類	子育て支援系			
中分類	幼稚園			
小分類	幼稚園			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	2,000.00㎡
建築面積	654.00㎡
延床面積	654.00㎡
劣化度	-
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	保育室棟	1993	H5	29年	324.00㎡	S	1		新耐震	72/100	
2	管理・遊戯室棟	1993	H5	29年	270.00㎡	S	1		新耐震	72/100	
3	会議室棟	1994	H6	28年	60.00㎡	S	1		新耐震	72/100	
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	園児及びその保護者										
年間運営日数	240日				定休日	土・日曜日・祝日・年末年始	運営時間	9:00~17:00			
職員数	<input checked="" type="checkbox"/>	直営									
	<input type="checkbox"/>	指定管理									
施設利用状況 (令和3年度)	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	室名	保育日数	利用定員	在籍園児数	利用率	
	3歳保育室	198	20	14	70%	会議室	-	-	-	-	
	4歳保育室	198	20	9	45%	絵本の部屋	-	-	-	-	
	5歳保育室	195	20	13	65%	遊戯室	-	-	-	-	
	職員室	-	-	-	-						
	職員更衣室	-	-	-	-						
	印刷室	-	-	-	-						
	シャワー室	-	-	-	-						
	給湯室	-	-	-	-						
プレイルーム	-	-	-	-							

## ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長すること。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	幼稚園全体の総量を勘案しながら、公立園の役割について検討		

## ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。	
行動方針に伴う行動計画	
<p>「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一定規模の集団を確保しつつも現在のきめ細やかな幼児教育を実現するために、適正規模の園になるよう再配置の取り組みを進めます。</li> <li>・現在実施中の「3年保育」「預かり保育」「給食」について、持続可能な運営について検討します。</li> <li>・エアコンの設置や誰もが楽しめる遊具の設置、園児が使いやすいトイレへの改修など、子どもたちが健やかに育つ環境整備を計画的に進めます。</li> <li>・担任以外にも養護教諭や介助員、幼稚園サポーターなどさまざまな人材を充実し、きめ細やかな保育に努めます。</li> <li>・施設について、老朽化が著しい箇所、危険な箇所についての改修を進め、建築後経過年数が30年を超えるものについては、ライフサイクルコストの縮減を図りながら、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に施設整備を進めます。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保護者アンケートやPTAの会議等で寄せられる要望等について、園の管理職を通じて把握しています。また、教職員組合等各種団体からの要望については定期的な懇談等により把握しています。これらの施設整備等に関する要望を精査し具現化に向けた取り組みを行うことで、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
大規模改修が必要となる目安の建築後30年近くが経過しているため、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」に基づく再配置の取り組みを踏まえた、計画的な施設整備が必要です。 入園希望児数が施設の利用定員を大きく下回っていることから、再編成について検討が必要です。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 富田林保育園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

子育て福祉部 こども未来室

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市富田林町14-27			
施設名	富田林保育園			
大分類	子育て支援系			
中分類	保育所			
小分類	保育所			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	740.48㎡
建築面積	327.80㎡
延床面積	541.30㎡
劣化度	33.61
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	園舎	1990	H2	32年	541.30㎡	S	2	0	新耐震	33.61	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	保育園児及びその保護者										
年間運営日数	292日				定休日	日曜日・祝日 年末年始	運営時間	7:00~19:00			
職員数	■ 直営		—								
	□ 指定管理										
施設利用状況 (令和3年度)	室名	運営日数 (年間)	在籍者 延べ人数	利用者 延べ人数	利用率	室名	運営日数 (年間)	在籍者 延べ人数	利用者 延べ人数	利用率	
	施設全体	294	16,464	13,077	79.4%	沐浴室	—	—	—	—	
	事務室	—	—	—	—	3歳保育室	—	—	—	—	
	医務室	—	—	—	—	4歳保育室	—	—	—	—	
	倉庫	—	—	—	—	5歳保育室	—	—	—	—	
	更衣室	—	—	—	—	倉庫	—	—	—	—	
	シャワー室	—	—	—	—	保母室	—	—	—	—	
	厨房	—	—	—	—						
	遊戯室	—	—	—	—						
	ホール	—	—	—	—						
0・1歳児室	—	—	—	—							
2歳保育室	—	—	—	—							

#### ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	保護者の労働又は疾病その他の事由により、その監護すべき乳児、幼児について保育を行うことを目的とする。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	公的保育が担う役割及び幼稚園のあり方を勘案した配置検討		

#### ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。また、待機児童の解消に向けて、民間活力の導入による保育所整備を推進します。	
行動方針に伴う行動計画	
「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間による保育所およびこども園の整備がこの5年間で進んでおり、それに伴い待機児童数は減少の傾向にあります。一方で就学前児童数は今後、減少することが予測されていることから、民間保育施設と公立保育所の担う役割をそれぞれ明確にしたうえで、施設の再編成にかかる検討を進めます。</li> <li>・ 施設については、建築後経過年数が30年を超え、老朽が著しい箇所、危険な箇所への対応が必要となることから、子どもたちが健やかに育つ環境整備について、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に進めます。</li> </ul> <p>(富田林保育園)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 富田林保育園は1990(平成2)年に新耐震基準によって建設された施設です。市内公立保育所としては2番目に新しい施設ですが、建築後、大規模改修が必要となる目安の建築30年を経過しています。しかしながら、同園は園児数が最も少なく、一人当たりのコストが最も高いこと、また、アクセス状況も評価が低いため、大規模改修については、民間保育所整備による待機児童の動向など十分に配慮することが必要です。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保育園を利用されている保護者や職員など各種団体から定期的に施設整備等に関する要望書が提出されます。具現化に向けた取り組み、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
入所希望園児児童数が施設の定員数を大きく下回り、近隣の受け入れ体制が確保できる場合は、公立保育所の再編成について検討を行うこととなりますが、保育ニーズは拡大が続いており、保育所の再編成を検討中であります。そのため、当面は、富田林保育園を利用されている保護者や各種団体からの要望書等も考慮しながら、老朽が著しい箇所、危険な箇所の改修を図ります。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 若葉保育園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

子育て福祉部 子ども未来室

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市若松町三丁目2-20			
施設名	若葉保育園			
大分類	子育て支援系			
中分類	保育所			
小分類	保育所			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	3,346.00㎡
建築面積	951.76㎡
延床面積	951.76㎡
劣化度	35.56
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	保育室	1969	S44	53年	445.74㎡	S	1	0	旧耐震(補強済)	54.89	
2	保育室	2003	H15	19年	448.12㎡	S	1	0	新耐震	18.14	
3	一時保育室	2003	H15	19年	57.90㎡	S	1	0	新耐震	20.29	
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	保育園児及びその保護者										
年間運営日数	292日				定休日	日曜日・祝日 年末年始	運営時間	7:00~19:00			
職員数	■ 直営		—								
	□ 指定管理										
施設利用状況 (令和3年度)	室名	運営日数 (年間)	在籍者 延べ人数	利用者 延べ人数	利用率	室名	運営日数 (年間)	在籍者 延べ人数	利用者 延べ人数	利用率	
	施設全体	294	27,048	20,711	76.6%	浴室	—	—	—	—	
	事務室	—	—	—	—	調理室	—	—	—	—	
	保健室	—	—	—	—	ホール	—	—	—	—	
	休憩室	—	—	—	—	一時保育室	—	—	—	—	
	更衣室	—	—	—	—						
	0歳児室	—	—	—	—						
	1歳児室	—	—	—	—						
	2歳児室	—	—	—	—						
	3歳児室	—	—	—	—						
4歳児室	—	—	—	—							
5歳児室	—	—	—	—							

#### ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	保護者の労働又は疾病その他の事由により、その監護すべき乳児、幼児について保育を行うことを目的とする。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	公的保育が担う役割及び幼稚園のあり方を勘案した配置検討		

#### ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。また、待機児童の解消に向けて、民間活力の導入による保育所整備を推進します。	
行動方針に伴う行動計画	
「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間による保育所およびこども園の整備がこの5年間で進んでおり、それに伴い待機児童数は減少の傾向にあります。一方で未就学児童数は今後、減少することが予測されていることから、民間保育施設と公立保育所の担う役割をそれぞれ明確にしたうえで、施設の再編成にかかる検討を進めます。</li> <li>・ 施設(一部)については、建築後経過年数が50年を超え、老朽が著しい箇所、危険な箇所への対応が必要となることから、子どもたちが健やかに育つ環境整備について、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に進めます。</li> </ul> <p>(若葉保育園)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 若葉保育園は1969(昭和44)年の旧耐震基準(補強済)と2003(平成15)年の新耐震基準によって建設された施設です。市内公立保育所としては2番目に敷地が広い施設ですが、旧耐震基準で建築された園舎は、平成8年～11年度に内部改修を実施して以降、20年以上経過していることもあり老朽化しています。富田林市公共施設再配置計画(前期)では、ハード面・ソフト面において大きな課題はないとされていることから、旧園舎を優先とした計画的な施設整備が必要です。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保育園を利用されている保護者や職員など各種団体から定期的に施設整備等に関する要望書が提出されます。具現化に向けた取り組み、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
入所希望園児児童数が施設の定員数を大きく下回り、近隣の受け入れ体制が確保できる場合は、公立保育所の再編成について検討を行うこととなりますが、保育ニーズは拡大が続いており、保育所の再編成を検討中であります。そのため、当面は、若葉保育園を利用されている保護者や各種団体からの要望書等も考慮しながら、老朽が著しい箇所、危険な箇所の改修を図ります。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 大伴保育園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

子育て福祉部 子ども未来室

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市北大伴町二丁目12-4			
施設名	大伴保育園			
大分類	子育て支援系			
中分類	保育所			
小分類	保育所			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	1,886.16㎡
建築面積	686.18㎡
延床面積	686.18㎡
劣化度	59.61
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	保育室	1968	S43	50年	449.78㎡	S	1	0	旧耐震(補強不要)	65.06	
2	保育室	1972	S47	46年	170.40㎡	S	1	0	旧耐震(補強不要)	57.56	
3	保育室	1992	H4	26年	66.00㎡	S	1	0	新耐震	36.77	
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	保育園児及びその保護者										
年間運営日数	292日				定休日	日曜日・祝日 年末年始	運営時間	7:00~19:00			
職員数	■ 直営		—								
	□ 指定管理										
施設利用状況 (令和3年度)	室名	運営日数 (年間)	在籍者 延べ人数	利用者 延べ人数	利用率	室名	運営日数 (年間)	在籍者 延べ人数	利用者 延べ人数	利用率	
	施設全体	294	26,754	18,405	68.8%	4歳保育室	—	—	—	—	
	事務室	—	—	—	—	5歳保育室	—	—	—	—	
	保健室	—	—	—	—	男子休憩室	—	—	—	—	
	調理室	—	—	—	—	調乳室	—	—	—	—	
	更衣室	—	—	—	—	沐浴室	—	—	—	—	
	女子休憩 室	—	—	—	—						
	倉庫	—	—	—	—						
	0歳児室	—	—	—	—						
	1歳保育室	—	—	—	—						
2歳保育室	—	—	—	—							
3歳保育 室	—	—	—	—							

#### ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	保護者の労働又は疾病その他の事由により、その監護すべき乳児、幼児について保育を行うことを目的とする。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	公的保育が担う役割及び幼稚園のあり方を勘案した配置検討		

#### ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。また、待機児童の解消に向けて、民間活力の導入による保育所整備を推進します。	
行動方針に伴う行動計画	
「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間による保育所およびこども園の整備がこの5年間で進んでおり、それに伴い待機児童数は減少の傾向にあります。一方で未就学児童数は今後、減少することが予測されていることから、民間保育施設と公立保育所の担う役割をそれぞれ明確にしたうえで、施設の再編成にかかる検討を進めます。</li> <li>・ 施設(一部)については、建築後経過年数が50年を超え、老朽が著しい箇所、危険な箇所への対応が必要となることから、子どもたちが健やかに育つ環境整備について、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に進めます。</li> </ul> <p>(大伴保育園)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大伴保育園は1968(昭和43)年、1972(昭和47)年の旧耐震基準と1992(平成4)年の新耐震基準によって建設された施設です。市内公立保育所としては最も古い園舎のうえ、旧耐震基準で建設された園舎は、耐震診断の結果、耐震性能が確保されていたため、大規模改修を実施することなく半世紀が経過しています。富田林市公共施設再配置計画(前期)の施設評価結果では、評価分類Dと判断されており、今後の施設整備については、民間保育所整備による待機児童の動向など十分に配慮することが必要です。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保育園を利用されている保護者や職員など各種団体から定期的に施設整備等に関する要望書が提出されます。具現化に向けた取り組み、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
入所希望園児児童数が施設の定員数を大きく下回り、近隣の受け入れ体制が確保できる場合は、公立保育所の再編成について検討を行うこととなりますが、保育ニーズは拡大が続いており、保育所の再編成を検討中であります。そのため、当面は、大伴保育園を利用されている保護者や各種団体からの要望書等も考慮しながら、老朽が著しい箇所、危険な箇所の改修を図ります。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 彼方保育園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

子育て福祉部 こども未来室

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市大字彼方37			
施設名	彼方保育園			
大分類	子育て支援系			
中分類	保育所			
小分類	保育所			
財産関係	土地	市所有	建物	市所有

敷地面積	2,304.75㎡
建築面積	736.57㎡
延床面積	736.57㎡
劣化度	37.32
避難所指定	あり
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	保育室他	1971	S46	51年	129.78㎡	S	1	0	旧耐震(耐震性あり)	54.88	
2	保育室他	1975	S50	47年	187.19㎡	S	1	0	旧耐震(耐震性あり)	49.36	
3	事務室兼医務室	1981	S56	41年	38.50㎡	S	1	0	旧耐震(補強済)	44.59	
4	保育室調理室他	2001	H13	21年	381.10㎡	S	1	0	新耐震	25.56	
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	保育園児及びその保護者										
年間運営日数	292日				定休日	日曜日・祝日 年末年始	運営時間	7:00~19:00			
職員数	■ 直営		—								
	□ 指定管理										
施設利用状況 (令和3年度)	室名	運営日数 (年間)	在籍者 延べ人数	利用者 延べ人数	利用率	室名	運営日数 (年間)	在籍者 延べ人数	利用者 延べ人数	利用率	
	施設全体	294	22,638	17,849	78.8%	2歳児室	—	—	—	—	
	事務室	—	—	—	—	3歳児室	—	—	—	—	
	倉庫	—	—	—	—	4歳児室	—	—	—	—	
	休憩室	—	—	—	—	5歳児室	—	—	—	—	
	更衣室	—	—	—	—	保育室	—	—	—	—	
	給食室	—	—	—	—	沐浴室	—	—	—	—	
	前室	—	—	—	—						
	下処理室	—	—	—	—						
	ホール	—	—	—	—						
	0歳児室	—	—	—	—						
1歳児室	—	—	—	—							

#### ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	保護者の労働又は疾病その他の事由により、その監護すべき乳児、幼児について保育を行うことを目的とする。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	公的保育が担う役割及び幼稚園のあり方を勘案した配置検討		

#### ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。また、待機児童の解消に向けて、民間活力の導入による保育所整備を推進します。	
行動方針に伴う行動計画	
<p>「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間による保育所およびこども園の整備がこの5年間で進んでおり、それに伴い待機児童数は減少の傾向にあります。一方で未就学児童数は今後、減少することが予測されていることから、民間保育施設と公立保育所の担う役割をそれぞれ明確にしたうえで、施設の再編成にかかる検討を進めます。</li> <li>・ 施設(一部)については、建築後経過年数が50年を超え、老朽が著しい箇所、危険な箇所への対応が必要となることから、子どもたちが健やかに育つ環境整備について、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に進めます。</li> </ul> <p>(彼方保育園)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 彼方保育園は1971(昭和46)年、1975(昭和50)年、1981(昭和56)年の旧耐震基準と2001(平成13)年の新耐震基準によって建設された施設です。市内公立保育所としては古い園舎ですが、旧耐震基準で建設された園舎は、平成23年度に耐震補強工事を実施し構造体の安全性を確保しています。また、平成22年度には屋根等改修工事を実施しましたが、建物内部の老朽化は進んでいます。</li> <li>・ 富田林市公共施設再配置計画(前期)の施設評価結果では、ハード・ソフト面ともに大きな課題はないとされています。また、公立保育園では唯一、避難所指定されていることから、施設を利用する園児・保護者・地域住民の安全性を確保するため、計画的な整備が必要です。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保育園を利用されている保護者や職員など各種団体から定期的に施設整備等に関する要望書が提出されます。具現化に向けた取り組み、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
入所希望園児児童数が施設の定員数を大きく下回り、近隣の受け入れ体制が確保できる場合は、公立保育所の再編成について検討を行うこととなりますが、保育ニーズは拡大が続いており、保育所の再編成を検討中であります。そのため、当面は、彼方保育園を利用されている保護者や各種団体からの要望書等も考慮しながら、老朽が著しい箇所、危険な箇所の改修を図ります。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 金剛保育園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

子育て福祉部 こども未来室

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市寺池台一丁目9-9			
施設名	金剛保育園			
大分類	子育て支援系			
中分類	保育所			
小分類	保育所			
財産関係	土地	借地	建物	市所有

敷地面積	0.00㎡
建築面積	1,285.50㎡
延床面積	1,731.00㎡
劣化度	34.18
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。  
敷地面積のすべてが借地(3,507㎡)です。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	事務所保育室	1969	S44	53年	45.00㎡	S	1	0	旧耐震(補強済)	61.83	事務所
2	事務所保育室	1969	S44	53年	480.00㎡	S	1	0	旧耐震(補強不要)	65.31	西園舎
3	事務所保育室	2002	H14	20年	891.00㎡	RC	2	0	新耐震	24.08	東園舎
4	遊戯室	2002	H14	20年	315.00㎡	S	1	0	新耐震	25.45	遊戯室
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	保育園児及びその保護者										
年間運営日数	292日				定休日	日曜日・祝日 年末年始	運営時間	7:00~19:00			
職員数	■ 直営		—								
	□ 指定管理		—								
施設利用状況 (令和3年度)	室名	運営日数 (年間)	在籍者 延べ人数	利用者 延べ人数	利用率	室名	運営日数 (年間)	在籍者 延べ人数	利用者 延べ人数	利用率	
	施設全体	294	56,448	42,693	75.6%	1歳児室	—	—	—	—	
	事務所	—	—	—	—	1歳児室	—	—	—	—	
	保健室	—	—	—	—	2歳児室	—	—	—	—	
	女子休憩室	—	—	—	—	2歳児室	—	—	—	—	
	休憩室	—	—	—	—	3歳児室	—	—	—	—	
	調理室	—	—	—	—	3歳児室	—	—	—	—	
	下処理室	—	—	—	—	4歳児室	—	—	—	—	
	更衣室	—	—	—	—	4歳児室	—	—	—	—	
	ホール	—	—	—	—	5歳児室	—	—	—	—	
	0歳児室	—	—	—	—	5歳児室	—	—	—	—	
0歳児室	—	—	—	—							

#### ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	保護者の労働又は疾病その他の事由により、その監護すべき乳児、幼児について保育を行うことを目的とする。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	公的保育が担う役割及び幼稚園のあり方を勘案した配置検討		

#### ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。また、待機児童の解消に向けて、民間活力の導入による保育所整備を推進します。	
行動方針に伴う行動計画	
「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間による保育所およびこども園の整備がこの5年間で進んでおり、それに伴い待機児童数は減少の傾向にあります。一方で未就学児童数は今後、減少することが予測されていることから、民間保育施設と公立保育所の担う役割をそれぞれ明確にしたうえで、施設の再編成にかかる検討を進めます。</li> <li>・ 施設(一部)については、建築後経過年数が50年を超え、老朽が著しい箇所、危険な箇所への対応が必要となることから、子どもたちが健やかに育つ環境整備について、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に進めます。</li> </ul> <p>(金剛保育園)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金剛保育園は1969(昭和44)年の旧耐震基準と2002(平成14)年の新耐震基準によって建設された施設です。旧耐震基準で建設された建物2棟のうち1棟(事務所)は、耐震補強工事を実施し構造体の安全性を確保しています。もう1棟(西園舎)は耐震性能を満たしていたため改修等を行っておらず、建物内部の老朽化は進んでいます。富田林市公共施設再配置計画(前期)の施設評価結果では、ハード・ソフト面ともに大きな課題はないとされています。市内公立保育所としては、最も敷地が広い施設(無償借地)ですが、1969年に建築され補強不要と判断された西園舎は、20年近く工事を実施しておらず老朽化していることから西園舎を優先とした計画的な施設整備が必要です。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保育園を利用されている保護者や職員など各種団体から定期的に施設整備等に関する要望書が提出されます。具現化に向けた取り組み、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
入所希望園児童数が施設の定員数を大きく下回り、近隣の受け入れ体制が確保できる場合は、公立保育所の再編成について検討を行うこととなりますが、保育ニーズは拡大が続いており、保育所の再編成を検討中です。そのため、当面は、金剛保育園を利用されている保護者や各種団体からの要望書等も考慮しながら、老朽が著しい箇所、危険な箇所の改修を図ります。	
備考	



# 富田林市個別施設計画 金剛東保育園

令和5(2023)年3月策定  
令和5(2023)年⇒令和9(2027)年

所管部署

子育て福祉部 こども未来室

## ■1 施設概要

所在地	大阪府富田林市藤沢台一丁目4-4			
施設名	金剛東保育園			
大分類	子育て支援系			
中分類	保育所			
小分類	保育所			
財産関係	土地	借地	建物	市所有

敷地面積	0.00㎡
建築面積	902.57㎡
延床面積	995.44㎡
劣化度	34.17
避難所指定	なし
制限事項	



(注記) 劣化度は令和2年調査による。  
敷地面積のすべてが借地(2,400㎡)です。

## ■2 建物設置状況

No	建物名称	建築年度		築年数	延床面積	構造	階数 (地上)(地下)		耐震性	劣化度	備考
		西暦	和暦								
1	保育室	1993	H5	25年	995.44㎡	RC	1	1	新耐震	34.17	
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

(注記) 劣化度は令和2年調査による。

## ■3 利用運営状況

主な利用者・団体	保育園児及びその保護者										
年間運営日数	292日				定休日	日曜日・祝日 年末年始	運営時間	7:00~19:00			
職員数	■ 直営		-								
	□ 指定管理										
施設利用状況 (令和3年度)	室名	運営日数 (年間)	在籍者 延べ人数	利用者 延べ人数	利用率	室名	運営日数 (年間)	在籍者 延べ人数	利用者 延べ人数	利用率	
	施設全体	294	28,518	23,408	82.1%	5歳児室	-	-	-	-	
	事務所	-	-	-	-	女子休憩室	-	-	-	-	
	保健室	-	-	-	-	男子休憩室	-	-	-	-	
	調理室	-	-	-	-	教材室	-	-	-	-	
	ホール	-	-	-	-	更衣室	-	-	-	-	
	沐浴室	-	-	-	-						
	0歳児室	-	-	-	-						
	1歳児室	-	-	-	-						
	2歳児室	-	-	-	-						
3歳児室	-	-	-	-							
4歳児室	-	-	-	-							

#### ■4 公共施設再配置計画における方針

設置目的	保護者の労働又は疾病その他の事由により、その監護すべき乳児、幼児について保育を行うことを目的とする。		
機能方針	維持	建物方針	維持
具体的取組	新たな保育・子育てニーズへの対応		
主な課題	公的保育が担う役割及び幼稚園のあり方を勘案した配置検討		

#### ■5 施設機能計画について

機能方針に伴う行動方針	
平成30年3月に策定した公共施設再配置計画において、機能面は「保育・子育て支援の充実及び幼児教育の質の向上に向け機能を維持」としていることから、現在、新たな保育・子育てニーズへの対応につながる施設のあり方について、「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」を策定中です。また、待機児童の解消に向けて、民間活力の導入による保育所整備を推進します。	
行動方針に伴う行動計画	
「富田林市立幼稚園・保育所のあり方基本方針」の策定のなかで、以下の通り検討を進めます。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 民間による保育所およびこども園の整備がこの5年間で進んでおり、それに伴い待機児童数は減少の傾向にあります。一方で未就学児童数は今後、減少することが予測されていることから、民間保育施設と公立保育所の担う役割をそれぞれ明確にしたうえで、施設の再編成にかかる検討を進めます。</li> <li>・ 施設については、建築後経過年数が30年が近づいています。老朽が著しい箇所、危険な箇所への対応が必要となることから、子どもたちが健やかに育つ環境整備について、上位計画である公共施設等総合管理計画および公共施設再配置計画の内容をふまえて計画的に進めます。</li> </ul> <p>(金剛東保育園)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 金剛東保育園は1993(平成5)年の新耐震基準によって建設された施設です。富田林市公共施設再配置計画(前期)の施設評価結果では、ハード面に大きな評価がされていますが、アクセス状況の評価が低いため、評価分類ではC(転用)とされています。市内公立保育所としては唯一の鉄筋コンクリート造建物であり、敷地は無償借地です。平成18・19年度に屋根改修工事を実施していますが、内部については老朽化していることから、計画的な施設整備が必要です。</li> </ul>	
利用者等の意向把握	
保育園を利用されている保護者や職員など各種団体から定期的に施設整備等に関する要望書が提出されるため、具現化に向けた取り組みを行うことで、満足度の向上を図ります。	
課題及び考慮する点	
入所希望園児童数が施設の定員数を大きく下回り、近隣の受け入れ体制が確保できる場合は、公立保育所の再編成について検討を行うこととなりますが、保育ニーズは拡大が続いており、保育所の再編成を検討中であります。そのため、当面は、金剛東保育園を利用されている保護者や各種団体からの要望書等も考慮しながら、老朽が著しい箇所、危険な箇所の改修を図ります。	
備考	

